

## メディアを活用した情報発信には、どのような特徴があるのでしょうか。

幼稚園における日常的なメディア活用の一つの方向性としてメディアを用いた情報発信を考えることができます。幼稚園では従来から、園だより、クラスだより、連絡帳など、様々なレベルで紙媒体を用いて家庭に情報を発信してきました。その経験を生かした上でメディアを活用すれば、家庭とのコミュニケーションをより豊かなものにすることができます。

例えば、普段からデジタルカメラを携行して保育の様子を撮影していれば園だよりやクラスだよりにより保育の様子をのせることができます。カラープリンタを自由に使える環境であれば、気になった場面を印刷して、連絡帳に添えることも可能です。従来手段に、写真が加わるだけでも、保護者に伝えることができる情報量は飛躍的に増すでしょう。

さらに、インターネットを活用すれば紙媒体ではできなかった様々なことが可能になります。最も大きな違いは、情報発信における時間的制約が軽くなることです。従来は子どもに持ち帰ってもらわないとその日の出来事を保護者に伝えられませんでした。しかし、インターネットを利用すれば、降園時間に縛られることなく、情報発信を行うことができます。blogやmixiなどSNSのコミュニティ機能などを活用すれば、園だよりやクラスだよりのように、大勢の保護者に向けて発信した情報であっても、各保護者からのコメントを受け取ることができます。

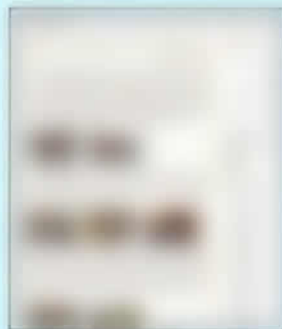
このように、写真を手軽に扱えること、時間的制約がないこと、一对多のコミュニケーションを行いやすいことが、メディアを用いた情報発信の特徴だといえます。

### メディアを活用して情報発信をする際の注意点

ただし、メディアを用いた情報発信には、これまでとは違った点に注意を払う必要もあります。それは、情報が保護者以外の人の目に触れてしまう可能性です。インターネット上は基本的に不特定多数の人に開かれた構造になっています。従って、保護者だけに見せたい情報を発信する場合は、パスワード等によって閲覧者を制限できるサービスを利用するなど、工夫が必要です。

個人情報の漏洩などトラブルの原因になる場合もありますので、インターネットを用いた情報発信を行う場合は、園内で事前に掲載する情報の内容や安全策について話し合い、保護者ともその内容を共有しておくことをお勧めします。

このように注意点も多少ありますが、メディアを用いた情報発信は、先に述べたような高い可能性も秘めています。まずはデジタルカメラを持ち歩くところから始めてみてはいかがでしょうか。



幼稚園Blogの一例  
愛媛県 松山市：三葉幼稚園

#### 幼稚園教育要領 第3章 第1 指導計画の作成に当たっての留意事項

(8) 幼児の生活は、家庭を基盤として地域社会を通じて次第に広がりをもつものであることに留意し、家庭との連携を十分に図るなど、幼稚園における生活が家庭や地域社会と連続性を保ちつつ展開されるようにすること。

#### 保育所保育指針 第4章 保育の計画及び評価 1-(三)-オ家庭及び地域社会との連携

子どもの生活の連続性を踏まえ、家庭及び地域社会と連携して保育が展開されるよう配慮すること。